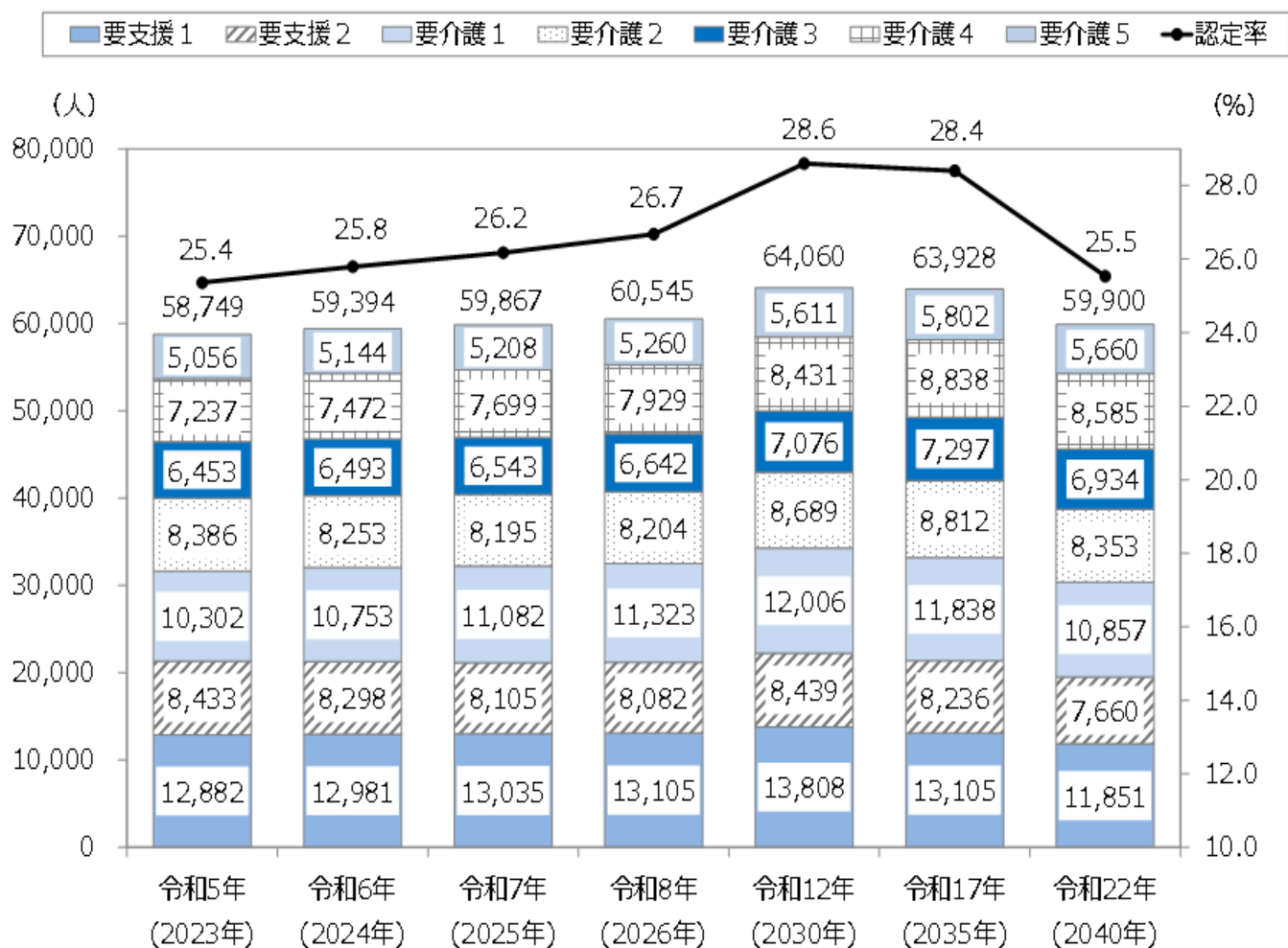


介護認定審査会のペーパーレス化の検討について

1 背景

介護認定審査会については、今後も後期高齢者数の増加に伴い要介護等認定申請件数の増加が見込まれる中、介護認定審査会に関する事務負担軽減及び要介護認定までの所要日数の短縮が課題となっている。

要支援・要介護認定者数の将来推計



2 取組

増加する介護認定審査会事務の軽減及び要介護認定所要日数の短縮のため、ICT を活用した認定審査会のペーパーレス化を令和6年度から検討。

概要

審査会資料の PDF データをペーパーレス会議システムのクラウドにアップロード。

審査会委員は、審査室にて、各委員用のタブレットから、ペーパーレス会議システムにアップロードされ

た資料を閲覧し、審査。

※Web 参加委員は、委員ご自身が利用する PC 等からペーパーレス会議システムにオンライン参加。

○運用の変更点

	現行（紙資料）	ペーパーレス会議
1 週間前～	審査会資料出力	－
1 週間前～3 日前	資料発送（Web）	－
～審査会前日	資料受取（Web）	資料アップロード・ 資料閲覧（Web・会場）
審査会当日	資料配布（会場）	資料閲覧（Web・会場）
審査会当日～	資料返送（Web）	－

○ペーパーレス会議システム導入による効果

①審査の効率化

- ・資料アップロード後、審査会委員ご自身の PC 等を通じてペーパーレス会議システムによる資料の事前確認が可能となり、審査の効率化を図ることができる。
- ・資料のデータ化により案件の差替が直前まで可能となるため、案件を割当できる期間が延長され、緊急案件についてもより迅速な審査判定が可能となる。

②Web 参加希望者の増加及び新規審査会委員の増加

資料の郵送でのやりとりがなくなることで Web 参加がしやすくなり、審査室に来ていただく負担が軽減され、新たに審査会委員に就任いただける方が増えることが期待できる。

③紙資料作成に係るコストや事務負担の軽減

3 経過及び現状報告

令和 6 年 4 月～ 検討開始

令和 6 年秋 検討案を審査会委員代表委員へ説明

一部代表委員の協力を得て、審査部会にてペーパーレスでの審査をモデル実施。

事業実施について庁内関係部門と調整した結果、令和 8 年度実現に向け引き続き検討を行うこととなる。